

小学校第6学年外国語科学習指導案

日 時：令和3年10月29日（金）5校時

児 童

指導者

1 単元名 Lesson7 See the world. 「世界の衣食住を知ろう」

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、世界の食べ物や衣服、季節などについて聞いたり話したりする学習を行い、そのま
とめとして外国の方々に紹介したい食べ物について伝え合う学習を行う。世界や日本の文化を
「自分のこと」として捉え、それぞれの良さについて考えたり、意見を伝え合ったりする言語活
動を設定し、背景にある文化に対する理解を深めながら、外国語を用いてコミュニケーションを
図ろうとする態度を養うことができる教材となっている。

(2) 児童について

本学級の児童はこれまで、「与えられた表現を用いて、自分の好みや考えを述べる」学習を積み
重ねてきている。Lesson3 Where do you want to go? では、学習した表現を活用し、自分が
調べた国のことをツアープランナーになって伝え合うことができた。世界の衣食住や文化につい
て興味をもち、意欲的に発表したりやり取りを楽しんだりしながら、表現力を高めていただけで
なく、世界の国々への理解を深めていくと思われる。

(3) 指導について

本単元で身に付けさせたい力は、食べ物や衣服、季節等について聞いたり話したりし、身に付
けた表現を用いて伝え合う力である。I see. や I like it. 等の共感を表す表現や Please try ~.
や Do you like ~? 等の表現も用いて話したり、尋ね合ったり、共感したりしていくよう促し
たい。また、社会科や道徳の学習とも関連させながら世界や日本についての理解を深め、生活や
文化を尊重していこうとする態度も養っていきたい。

3 単元の目標

外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、その魅力、お互いの考えや気持ちなどを伝
え合うことができる。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 「やり取り」	<p>知We have ~ in ~. や First / Second / Third, we have ~. 等の表現を理解している。</p> <p>技岩手の食べ物について We have ~. や First / Second / Third we have ~. 等の表現を用いてその食べ物の魅力、互いの考えや気持ちを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>思外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>主外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>

5 発展と関連 〈 話すこと[やり取り]イ 〉

○自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。



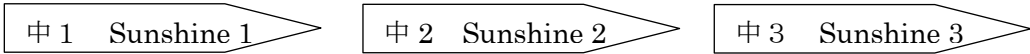
Unit 1 Unit 6	Unit 2 Unit 7	Unit 2	Unit 3-1
------------------	------------------	--------	----------

○日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて使うことができるようにする。



Lesson 2	Lesson 7	Lesson 11
----------	----------	-----------

○日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。



Program 3 Program 9. 10	Program 6. 7	Program 2. 3 Power Up 1. 2. 3	Program 4. 5. 6	Program 1 Program 7	Reading ①
----------------------------	--------------	----------------------------------	-----------------	------------------------	-----------

6 単元の指導計画

時	目 標	学習活動	主な評価規準
Lesson7 See the world.			
1	美希とトルコ人のハッサンの会話を聞いて理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・茶道を紹介する美希の話を聞く。 ・美希とハッサンの会話を聞き、何の話をしてきたかを線で結ぶ。 	
2	外国の食べ物の紹介を聞き、日本の食べ物を紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ・イタリアとスペインの有名な食べ物について聞く。 ・日本の食べ物を紹介し合う。 	
3	各国の伝統衣装や紙幣について知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の着物の紹介を聞き、分かったことを話し合う。 ・伝統衣装を予測し線で結ぶ。 ・世界のお金についてコンテンツを視聴する。 	
4	世界の住居や四季について、その共通点や相違点に気づくことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・どの国の住居か予想する。 ・4つの地域の人々の挨拶を聞き、気づいたことを話し合う。 	
5 本時	外国の人に紹介するために岩手の食べ物についてその魅力、お互いの考えや気持ちを伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Small Talk を聞く。 ・ 紹介する順序や良さを考える。 ・ 発表し合う。 ・ 食べ物の魅力、お互いの好みや考えを尋ねたり答えたりする。 	<p>知 We have ~ in ~. や First / Second / Third, we have ~. 等の表現を理解している。</p> <p>図 岩手の食べ物について We have ~. や First / Second / Third we have ~. 等の表現を用いてその食べ物の魅力、互いの考えや気持ちを伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>思 外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p> <p>国 外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>

7 本時について

(1) 本時の目標

外国の人に紹介するために、岩手の食べ物についてその魅力、お互いの考えや気持ちを伝え合うことができる。

(2) 研究内容1【主体的に自分の考えをもち、表現するための手立ての工夫】に関わって

外国語活動・外国語・英語部会では、表現力の定義を「与えられた表現を用いて、児童生徒が自分の好みや考えを述べる力」とした。そこで、本時では食べ物について相手に尋ねたり答えたり、共感したりしながら伝え合えるようする。そのために、これまでに本単元で学習した魅力を表す語や表現の中から想起して表現できるようにする。

(3) 本時の展開

段階	学 習 内 容	留意点 (○)	評価規準
導 入 (8分)	1 あいさつをする 2 めあての確認をする <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">外国の人に岩手の食べ物を紹介しよう</div> 3 Small Talk ・既習事項を確認する	○外国の人に岩手の食べ物の魅力を伝えるという目的をもたせ、既習の表現を活用しながら伝え合えるようにさせる。 ○First / Second / Third ～. We have～. や Do you know (like) ～ ?等の表現を想起させる。	
展 開 (32分)	4 岩手の食べ物を紹介する (1) 岩手の食べ物について、ペアで紹介する We have delicious / famous / foods in Iwate. First / Second / Third , we have ～ . (2) 一つの食べ物について魅力を伝えたり、お互いの好みや考えを尋ねたり答えたりする。 ・教師と児童でデモンストレーションをする。 ・healthy / delicious / nice 等を用いて食べ物の魅力を伝える。 A We have delicious / famous / foods in Iwate. First we have ～ . Do you know ～ ? B Yes I do . / No I don't . A It's healthy / delicious / nice . Do you want to eat / try ? B Yes I do . / No I don't . I want to eat / try . A Great . (3) 用いた表現をふり返る。 (4) 相手を変えて伝え合う。	○事前に岩手の食べ物についてふれさせておく。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <研究内容1に関わって> 食べ物について相手に尋ねたり答えたり、共感したりしながら伝え合えるようにする。そのために魅力を表す語や表現の中から想起して表現できるようにする。 </div> ○自分と友達の考え方を比べながら伝え合うよう意識させる。 ○魅力を表す語や表現を想起させる。 〔技〕岩手の食べ物について We have ～. や First / Second / Third we have ～. 等の表現を用いてその食べ物の魅力、互いの考えや気持ちを伝え合う技能を身に付けている。 〔思〕外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。 〔主〕外国の人に紹介するために、岩手の食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その食べ物の魅力、互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。	
終 末 (5分)	5 振り返りをする 6 あいさつをする	○児童の頑張りを紹介する。	